

# TEISO TOYOKA NEWS

2015年10月号 VOL.81

企画・発行：(株)テイソートヨカ 四日市技術研究所  
掲載している記事の無断使用を禁じます。〈URL〉 <http://www.teisotoyoka.com> 〈E-mail〉 [info@teisotoyoka.com](mailto:info@teisotoyoka.com)

## 新たな侵略的外来生物が本土デビュー

昨今、セアカゴケグモ、アルゼンチンアリなどの外来生物が日本国内で問題を起こしている中で、今年、世の中を賑わせたハチがいます。ツマアカスズメバチ(右写真(環境省 HP より引用))というハチです。

ツマアカスズメバチは働きバチが体長 2 cm、女王蜂が 3 cm 程度で、オオスズメバチよりやや小ぶりで(キイロスズメバチと同じぐらいのサイズ)、額や胸部が黒く顎と腹部がオレンジ色をしています。中国南部や台湾、東南アジアに分布するスズメバチ科の 1 種です。このハチはもともと日本にはいなかったのですが、2012 年に長崎県対馬市で生息が確認されて以降、今年 9 月に福岡県北九州市で生息が確認されました。このハチが問題となる大きな特徴としては以下の 4 つが挙げられます。



ツマアカスズメバチ[働きバチ(環境省 HP より引用)]

- ① 凶暴!  
→他のスズメバチと同様に刺されて、命を落とす危険性がある。
- ② 他の昆虫を襲う!!  
→好物はミツバチで巣を襲って壊滅させるので、養蜂業に影響が出る危険性がある。
- ③ 巣がでかい!!!  
→直径 1m に達することがあり、繁殖力も旺盛なので、爆発的に増殖する。
- ④ 高い所に巣を造る!!!!  
→他のスズメバチと違い樹木の高い位置に巣を作るため、駆除が困難であり、高層マンションなどにも営巣する可能性がある。

これらの特徴から外来生物として危険視されており、既に環境省は特定外来生物に指定しました。韓国では 2003 年に生息が確認されて以降、瞬間に分布が拡大していきましました。ヨーロッパでは 2004 年フランスを発端にしてヨーロッパ全体に分布を広げていったようです。現在は対馬と北九州だけで確認されていますが、九州全体、四国、本州へと分布が拡大していくことが懸念されています。

夏から秋にかけてはスズメバチが最盛期を迎え攻撃的になっている時期です。今はスズメバチの活動期の終末期になりますが、もしスズメバチを見かけたら、付近に巣があるかもしれませんので、慌てず騒がずに静かに速やかに立ち去ることが重要です。スズメバチでお困りの場合には弊社までご相談下さい。

<参考 HP> 環境省 HP; <http://www.env.go.jp/press/101471.html>

対馬の昆虫館; [http://yohbo.main.jp/vespa\\_velutina/vespa\\_velutina.html](http://yohbo.main.jp/vespa_velutina/vespa_velutina.html)



## 今月のオススメ① 食中毒対策にご用達! 「サイプレスクリア」 & 「G2TAM $\alpha$ プラス」

暑かった夏も終わり、冬に近づくにつれて夏場とは違う感染症のブームが起こります。ノロウイルスやインフルエンザといったウイルス性感染症です。感染症対策にはうがい & 手洗いが一番有効ですが、+ $\alpha$  で殺菌剤を使用すれば予防に役立ちます。前月号でもご紹介した消毒スプレーを使って十分な対策をとみましょう!!!

### 手指消毒に サイプレスクリア

手指消毒のためのアルコール製剤です。サイプレスクリアにはアルコールの他に天然由来成分“ヒノキチオール”が配合されています。そのため、即効性と速乾性はもちろん抗菌持続力も発揮します。また、水場でも強い効果を示します。食品添加物として認可されているので、ご家庭・病院・介護施設・食品工場・厨房・ホテル・アミューズメント施設などあらゆるシーンで安心して使用できます。

### 大豆パワーの除菌・抗菌・消臭スプレー G2TAM $\alpha$ プラス

調理台や冷蔵庫、調理器具、その他除菌・抗菌したい様々なところに使えます。主成分が大豆アミノ酸なので安全性が非常に高く、消臭力にも定評があります。インフルエンザウイルスやノロウイルスにも有効です!

★★サイプレスクリア、G2TAM $\alpha$  プラスに関するお問い合わせはテイソートヨカ(TEL: 052-891-8311)まで! ☆★



## 自然の復元力 Vol. 62

2015年度ノーベル賞の医学・生理学賞に北里大特別荣誉教授の大村智先生と物理学賞に東京大学宇宙線研究所所長・教授の梶田隆章先生が受賞されることになり、大変うれしいニュースにお祝い申し上げます。物理学が不得意の私にとっては梶田先生のご業績はよく分かりませんが、大村先生のご業績は、中南米やアフリカなど熱帯地域でブユによって媒介される「オンコセルカ症」や世界中に蔓延している蚊媒介性の「犬フィラリア症」などの駆虫薬「イベルメクチン」を発明されたもので、私たちにとって身近な内容です。また、先生のこのご業績は各地から土壌を採取し、この土壌から放線菌を取り出して培養するといったコツコツ地道に積み上げられた研究活動による成果です。私たちにとってより親しみを感じ、元気づけられた受賞であると思います。心より受賞をお祝い致します。

ところで、昆虫に関する調査研究も確実に進んでいて、私の学生時代の知識と比べて豊富かつ異なるところが多いようです。そこで、今回から数回にかけて昆虫に関して、興味ある最近の情報について数種書籍を参考にして紹介することに致します。ご参考になれば幸いです。

### 1. 昆虫の起源

地球の誕生からカンブリア紀までの主な生命体に関わる歴史は現在以下のようになっています。

46億年前：地球誕生⇒39億年前：最初の原始生命の誕生⇒35億年前：光からエネルギーを吸収するバクテリアの出現⇒22億年前：細胞に核を持つ真核細胞の出現⇒12億年前：多細胞の出現⇒6億年前：エディアカラ生物群（大型多細胞生物）の出現⇒約5億4200万年前～約4億8830万年前：カンブリア動物群の出現・爆発的進化 等々

昆虫の出現は、従来では古生代デボン紀（約4億1000万～3億6000万年前）の化石から無翅のトビムシ類やイシノミ類が発見されたことから、昆虫の歴史は4億年前からが定説になっていましたが、最近100種以上の昆虫の遺伝子情報を調べた結果、4億9000万年前にさかのぼることが分かったそうです。また、昆虫のルーツは多足類であると考えられていましたが、近年では甲殻類が祖先であると考えられています。

生物の歴史を紐解く場合に、上記のように最近では遺伝子情報を用いる研究も行われ始められたようですが、化石調査が基本になります。昆虫の化石は4億年より以前には見つからないため、ルーツが明確ではなかったのですが、カナダのロッキー山脈のバージェス山にエディアカラ紀（先カンブリア紀末期：約6億2000万年前～約5億4200万年前）の地層で構成された頁岩から、繊細な観察力によって生痕化石として昆虫の先祖の形跡が見つかりました。また、中国の昆明の澄江の地層でも同様なエディアカラ紀の化石が発見されました。このことから生命体はカンブリア紀に突如現れて、爆発的な進化を遂げたのではなく、エディアカラ紀の期間にも、徐々にその助走をしていたということが明らかになったそうです。（つづく）（Sin）

<参考> 主な昆虫の歴史：3億8000万年～2億6000万年前→カゲロウ、トンボ、カワゲラ、ゴキブリ、ハツタ類など出現、2億8000万年～2億4000万年前→現存の昆虫目の大部分が出現（適応放散の時代）、6500万年～160万年前現存昆虫の科の殆どが分化。



### 今月のオススメ② 嘔吐物・汚物の処理が大変！…そんな時には「オブツポイポイ」

今月のオススメ①のような対策をしたとしても、食中毒になってしまう場合も考えられます。食中毒になると、吐き気を催し、嘔吐してしまうこともあるでしょう。食中毒による嘔吐物にはウイルスや細菌が含まれているので、さらなる感染拡大を防ぐためにも処理はしっかりしたいものです。でもその処理が大変…。

そんな時には「オブツポイポイ」が解決してくれます。もちろん、嘔吐物以外の汚物にも使えます！

#### 嘔吐物・汚物の処理剤 オブツポイポイ

嘔吐物・汚物にふりかけるだけの手軽に使える処理剤です。吸水凝固剤と殺菌・消臭剤（二酸化塩素）を配合しており、嘔吐物・汚物をスピーディに固めてくれて、さらに嫌な臭いも消臭してくれる超スグレモノ。固まったら燃えるゴミとして捨てることができます。



★☆☆オブツポイポイにつきましては、弊社 HP からお問い合わせ下さい★



Eco Friendly Pest Management  
自然にやさしい総合的有害生物管理  
株式会社テイソートヨカ

IPM・コンサルティング・異物同定分析  
有害生物（ネズミ、ゴキブリ等）管理・ノラバト飛来防止施工

<URL> <http://www.teisotoyoka.com> <E-mail> [info-teiso@teisotoyoka.com](mailto:info-teiso@teisotoyoka.com)

本社・名古屋東営業所	〒468-0045	名古屋市天白区野並 2 丁目 334 番地の 2	TEL 052-891-8311	FAX 052-891-8440
名古屋西営業所	〒453-0818	名古屋市中村区千成通 4 丁目 18 番地	TEL 052-482-6591	FAX 052-482-8778
三重営業所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1	TEL 059-345-3571	FAX 059-345-3572
岐阜営業所	〒501-6264	岐阜県羽島市小熊町島 4 丁目 61 番	TEL 058-392-6454	FAX 058-392-6407
北陸営業所	〒920-0356	石川県金沢市専光寺町タ 47 番地 1	TEL 076-266-6474	FAX 076-267-6480
富山営業所	〒939-8261	富山県富山市萩原 42 番地 1	TEL 076-481-6474	FAX 076-481-6471
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中 2 丁目 1 番 7 号	TEL 025-283-6474	FAX 025-283-6497
四日市技術研究所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1	TEL 059-325-6431	FAX 059-325-6430